

令和5年度 大阪府教育センター基本方針

基本方針

将来の予測が困難な社会の中で、子どもたちが豊かな人生を切り拓き、生き抜くための力を育む教育の創造に向けて、教職員一人ひとりの資質・能力の向上と「学校力」の向上をめざす。

重点方策

大阪府教育センターの3つの役割と特色ある取組みの発展・充実を図る。

◎ 大阪府教育センターの3つの役割

◆ カリキュラムマネジメント支援

教育目標の実現をめざし、教育活動の質の向上を図ることができるよう、学習指導要領を踏まえた教材・教育方法の提供及びカリキュラムマネジメントの支援を行い、教職員のカリキュラムマネジメントに対する認識を高め、その能力を向上させる。

◆ 調査・研究開発

SDGs（持続可能な開発や社会的包摂）を実現する質の高い教育の創造のために、最新の教育情報（国・府の動向、教育理論、教育実践等）を府内に広く発信するとともに、「新たな教師の学び」の実現のために、より効果的で高度な研修コンテンツの開発・充実、教育振興施策の推進に寄与する調査・研究開発を独自に実施することにより、学校の教育力向上を図る。

◆ 人材育成支援

すべての子どもたちの学びや育ちを支援するため、大阪府教員等育成指標に基づく体系的な研修の実施及び支援により、教職員一人ひとりの資質・能力を向上させるとともに、次世代を担う、リーダー層、ミドルリーダー層の教職員の育成を行う。

◎ 特色ある取組み

◆ 大阪府教育センター附属高等学校

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた組織的な授業改善、ICTを活用した授業づくり、探究的な学びの充実などの実践・研究を重ね、その成果を府内に発信するなど、先進的・先導的なナビゲーションスクールとしての役割を果たす。

◆ 大阪府幼児教育センター

大阪府内の幼児教育の質の向上を担う拠点として、小中学校課・私学課・子育て支援課との連携により、幼児教育関連の研修・調査研究・情報発信を推進する。

◆ 大阪府高等学校教育支援センター（ルポ）

不登校生徒に対して、支援プログラムによる対応実践を積み重ね、その成果を発信するとともに、学校へのコンサルテーションを行いながら、ICTも効果的に活用し、府立高校の不登校生徒への対応を充実させる。

◆ 教育庁ハートフルオフィス

知的障がいのある府立学校の卒業生を非常勤作業員として任用し、日々の実務経験を通じて就労をめざし自立を支援する。

◆ 教育相談

電話・メール・SNS・面談等、多様な教育相談機能を充実し、様々な相談に対応する。府立学校に対しては精神科医による緊急対応も行う。